



子どもたちがかがやく日本伝統のまつり

2020年11月15日(日) 9:30 開場～16:30

ところ：能勢清流工房 (大阪府豊能郡能勢町宿野 60)

能勢清流工房と銀鮒の里学校との共催

行事予定

9:30～10:00	受付・開会
10:00～12:00	【1】もちつき・ぼたもちづくり
12:00～13:00	昼食(具だくさん雑煮の予定) だがしもあるよ!
13:00～13:30	【2】亥の子おはなし会
13:30～15:30	【3】亥の子祭事体験 ・藁鉄砲づくりと藁鉄砲での土つき (能勢伝統の風習) ・亥の子石で土つき(おもに中国・ 四国地方に伝わる亥の子の風習)
15:30～16:30	【4】昔あそびと科学あそび
16:30	閉会・解散

亥の子まつりとは?

亥の子まつりは、旧暦神無月の最初の亥の日^{*1}に、豊作への感謝の気持ちを込めて祝う、**子どもが主役の日本のまつり**です。次期の豊作祈願・無病息災・子孫繁栄などの願いも込められます。子どもたちが家々を回る^{*2}など、西洋のハロウィーンとの共通点が多いのも比較文化的におもしろい点です。近畿・中国・四国・九州を文化圏とし、能勢では、土を藁鉄砲で突き、猪のこども(うり坊)に見立てたぼたもちをつくって食べる風習があります。

※1 日をずらして行われる場合もあります。

※2 この亥の子まつりでは、家々の訪問は行いません。

子どもによるこどものまつり

亥の子まつりは、元来は子どもたちが企画・運営のすべてを行うまつりです。今でも亥の子まつりの風習が受け継がれている能勢の子どもたちや地元住民との交流も楽しみです。

参加費(昼食等込み):おとな 2,000 円/子ども(5歳以上)1,000 円/5歳未満の子どもは無料
晩秋の里山能勢で、昔から伝わる亥の子まつりの風情ある一日をお楽しみください。

参加者みなさまの安心・安全のため、当日は、新型コロナウイルス感染拡大防止の対策を行います。ご面倒をおかけいたしますが、受付時の検温・手洗いのご協力をお願いいたします。

※当日、体温が37.5℃以上の方は、ご参加いただけません。咳等が出る方は、マスクの着用にご協力をお願いします。

参加お申込み・お問い合わせ

能勢清流工房

電話 090-8384-4129 (東原)・090-8388-1885 (福好) / E-mail info@seiryukobo.org

銀鮒の里学校 (右のQRコードから、または「ぎんぶなのさとがっこう」で検索)

亥の子について
詳しく学ぼう!
(申し込みも)

